

表Ⅲ-1 広域調査結果

項目	No.	1	2	3	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	比較する基準
	地点名	No.1 億首川 中流	No.2 ハンセン 処理水	No.3 億首川 下流 農業 用水路	No.4c 琉球病院 下流	No.5 石川川	No.6 屋嘉地区 の 小河川	No.7 屋嘉地区 の 小河川 上流	No.8 前田川	No.9 クラ川	No.10 大川	No.11 慶武田川	No.12 処分場 上流	No.13 処分場 下流	No.14 名古屋川	
	単位															
採水年月日	-	R3.10.20	R3.10.20	R3.10.20	R3.10.22	R3.10.20	R3.10.20	R3.10.20	R3.10.20	R3.10.20	R3.10.20	R3.10.20	R3.10.22	R3.10.22	R3.10.22	
採水時間	-	13:00	9:25	9:45	14:43	11:28	11:08	10:46	10:23	10:12	9:07	9:18	9:47	10:14	10:27	
天候	-	晴	晴	曇	曇	晴	晴	晴	晴	曇	晴	晴	曇	曇	曇	
気温	(°C)	31.7	27.5	26.2	24.0	30.0	29.0	27.9	26.1	25.1	25.5	25.5	23.0	22.5	23.5	
水温	(°C)	26.2	28.0	24.5	23.5	26.0	24.0	22.9	25.2	24.5	24.4	25.0	21.5	22.0	22.0	
外観・水色	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	
臭気	-	無臭	弱塩素臭	無臭	無臭	無臭	無臭	弱畜産臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	
透視度	(cm)	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	
水深	(cm)	20	-	3	10	7	3	2	38	40	-	-	20	100	10	
アンモニア性窒素 (NH ₄ -N)	(mg/L)	0.53	20.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
亜硝酸性窒素 (NO ₂ -N)	(mg/L)	0.325	0.216	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
硝酸性窒素 (NO ₃ -N)	(mg/L)	1.40	3.18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	合計値 (mg/L)	1.72	3.40	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	環境基準 NO ₃ -N・NO ₂ -N合計値 10mg/L以下
陰イオン界面活性剤 (LAS)	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	-	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	-	-	-	環境基準 生物特A 0.02mg/L以下
ペルフルオロ オクタンスルホン酸 (PFOS)	(ng/L)	<2	2	2	120	12	9	21	<2	8	6	2	42	11	3	-
ペルフルオロオクタ酸 (PFOA)	(ng/L)	<2	2	<2	27	4	34	27	<2	4	12	2	39	6	5	-
ペルフルオロ ヘキサンスルホン酸 (PFHxS)	(ng/L)	<2	<2	6	39	18	3	3	<2	<2	11	5	5	<2	<2	-
PFOSとPFOAの合計値 ^{※3}		<4	5	4	150	16	44	49	<4	12	19	5	81	17	9	※2 環境基準の指針値(暫定) PFOS・PFOA合計値 50ng/L以下

■ 環境基準の指針値(暫定)「PFOS・PFOA合計値50ng/L以下」を超過した地点。
 ※1 表中の「<」は、定量下限値未満を示す。透視度の「>50」は50cm以上を示す。
 ※2 「人の健康の保護に関する要監視項目」における指針値(暫定)。
 ※3 合計値は数値の丸めの関係で、PFOS、PFOAの和と一致しない場合がある。



図 I -1 調査地点位置

(米軍基地環境カルテ キャンプ・ハンセン、沖縄県 (平成 29 年 3 月) より引用)